

16 ヨハネ 6章 16-21

1、この箇所を自分の言葉で表現してみましょう。どんなことが記されてありますか？

※スタディオンは距離の単位 19 節の参照を見ましょう。

2、他の福音書にある同記事を読み、全体の流れを一緒に見てみましょう。(マタイ 14:22-33, マルコ 6:45-52)

・すべてに共通して記されていた記事にどのようなものがありましたか？

・ヨハネの記事に記されていない出来事にどのようなものがありましたか？

3、ここで神様はどのようなお方だと分かりますか？〈父、子、聖霊〉

御子イエス様はどのようなお方だと分かりますか？

4、今日の箇所が教え示している事柄をあげてみましょう。

(ここで大切なのが、「主観的」な見方ではなく、「客観的」な見方です。つまり、「私に何が教えられているか」ではなく、「他人事のように何が教えられているかを見る」ことです。)

※どんな模範がある？どんな約束がある？どんな注意、戒めがある？

4、ここで今日の箇所から、神様が自分に語り、示されている事柄を考えましょう。

※豆考察

・同じイエス様の弟子であるのに、また同じ状況の中で一緒にいたのに、書いている記事に違いがみられません。どうしてだと考えますか？

・そこから現在の私たち「教会、兄弟姉妹」が学ぶことにどのようなことがあるのでしょうか？